

平成26年度 水環境ビジネス推進事業

【予算額 14,331千円】

資一商労1
商工政策課
内線3712
観光交流局
内線3061

世界の水環境課題の解決に向け、住民・企業・大学・行政が取り組んできた水環境保全の総合的な取組である「琵琶湖モデル」を発信するとともに、水環境ビジネスに取り組む中小企業をはじめとする企業のビジネス展開を支援します。

●プロジェクトの推進事業(5,491千円)
①海外でのセミナー開催による技術PR
②海外からの訪問団の受入と企業とのマッチング
③政府や関係機関との連携の推進 等

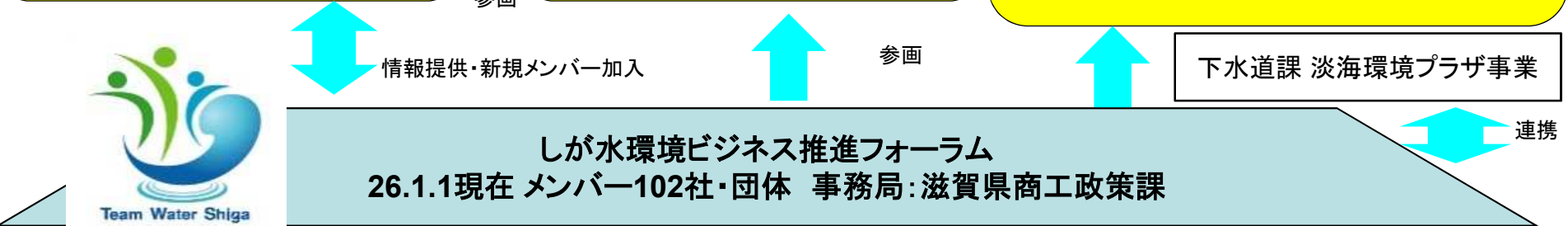
【展開先例】中国湖南省、台南市(台湾)、ベトナム



●セミナーの開催(555千円)
水環境ビジネスに係る最新動向や事例の提供、メンバー交流の機会

●分科会の開催(240千円)
大手企業等との連携や個別プロジェクトの形成

●Team Water Shiga 海外プロモーション事業(2,751千円)
海外の展示会での「琵琶湖モデル」の発信及びフォーラムメンバー企業の優れた技術・サービスのPR



●コーディネート活動(4,148千円)
県内企業が参加する水環境ビジネスのプロジェクト創出を目指した水環境ビジネスコーディネーターによるマッチングなど

●フォーラム広報活動(1,146千円)
①海外へ情報発信するためのポータルサイト英語版の作成
②ベトナム語版「しが水環境ビジネス冊子」の作成



下水道課 淡海環境プラザ事業

連携

新

グリーン・イノベーション推進事業

資-商労2

地域エネルギー
振興室
内線3721

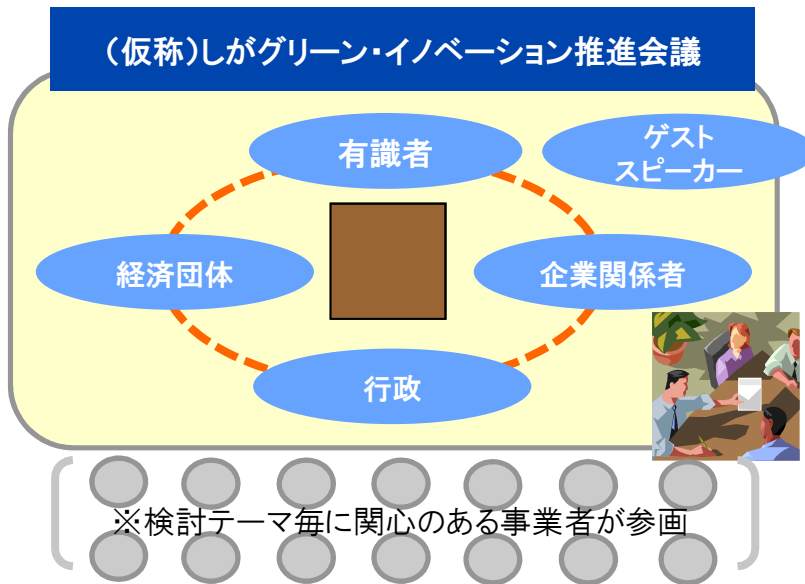
【予算額 7,500千円】

■趣旨・内容

■グリーン・イノベーション(※)の誘発に向けて、「電力」・「熱」・「ビジネス」等における新たな推進方策について産学官で構成する推進組織を設置・運営し、エネルギー分野の観点から産業振興を図る。

※本事業においては、エネルギー分野の観点から産業振興を図り、「地産地消型」「自立分散型」エネルギー社会を創造していくことを指す。

■推進組織



■検討テーマ(案)

(1)地産地消型電力供給モデル



地域に根ざしたエネルギー会社の設立など、事業者主導による多様な電力供給主体の在り方

(2)熱エネルギー有効活用



再生可能エネルギー熱や未利用熱エネルギーの有効利用など熱エネルギー利用の最適化に向けた方策

(3)地域貢献型エネルギービジネスモデル



地域活性化に資するエネルギー関連分野における新たなビジネスモデルの創出に向けた推進方策

■事業展開

- 事業化検討に向けたネットワーク形成(テーマ毎のWG等の形成を含む)
- 特定分野におけるプロジェクトの検討・推進(国の外部資金の獲得等)
- 規制・制度改革等に関して国への政策提案等に反映

グリーン・イノベーションの推進

「地産地消型」
「自立分散型」
エネルギー社会の創造



小規模事業者支援強化月間事業 【予算額 1,500千円】

資-商労3
 中小企業支援課
 内線3733
 モノづくり振興課
 内線3791

小規模事業者の意義・役割

- ・県内企業の99.8%を占める中小企業の9割近くを占め、地域経済や雇用を支えている
- ・地域の安全・安心やコミュニティの維持など社会的にも大きな役割
- ・地元の食材や原料を使用し、身近な消費者に製品やサービスを提供することにより、お金を地域内で循環させる担い手

課題

- ・小規模事業者向け施策は、国や県、日本政策金融公庫等の様々な機関により実施されているが支援を必要としている事業者への周知が必ずしも十分でないとの声がある。(事業者や支援機関との意見交換会やアンケートによる意見)

小規模事業者支援強化月間の設定

- ・小規模事業者に焦点を当てた取り組みを集中的に実施することにより、**施策の周知の強化を図る** (中小企業者、関係団体、県民への周知)
- ・商工会、商工会議所、中央会等の**関係機関と連携を図り実施**

具体的取り組み

県

小規模事業者支援施策説明会・相談会開催事業

- ・県内3地域において、国、県、日本政策金融公庫および商工中金等の小規模事業者向け施策を展開している機関による施策説明会を開催
- ・説明会会場において、関係機関と連携のもと小規模事業者向け相談コーナーを設置

各種施策の幅広い普及

“ちいさな企業” 活性化フォーラムの開催

- ・小規模事業者の独創的な取組事例や現行施策の活用事例を紹介するなど小規模事業者の活性化に向けたフォーラムを開催
 - ・有識者による講演
 - ・行政、関係機関等の事例発表
 - ・小規模事業者の独創的な取組事例紹介

県民も含めた各主体の意義・役割の再認識
 小規模事業者活性化に向けた機運の醸成

小規模事業者の下請構造脱却に向けたセミナー・交流会の開催

- ・小規模事業者等へ仕事が流れるような仕組みづくりとして期待される共同受注グループの構築に向けて、仕組みや実例、メリットなどを紹介するセミナー・交流会を開催
- ※共同受注グループ...小規模事業者等をネットワーク化して大手企業等から仕事を一括受注し、参加企業へ行程ごとに発注し納品まで行うシステム

共同受注グループの構築に向けた機運の醸成

関係機関 (商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、産業支援プラザ、金融機関 等)

支援月間にあわせて重点的に小規模事業者支援に取り組む

【実施事業例】

- ・県大会、講演会、セミナーを強化月間にあわせて実施
- ・物産展等の小規模事業者支援イベントの開催
- ・会員増強運動の展開
- ・事前に小規模事業者経営実態調査を行い現状分析をした上で、特定のテーマを設定し企業訪問を重点的に実施

連携

ものづくり小規模事業者等成長支援事業

ものづくり小規模事業者等に対し、県施策情報発信・企業情報シート作成、受注体制の確立、販路開拓・調達情報の分析のための支援を行うことで、下請構造からの脱却と競争力向上を目指します。

【予算額9,200千円】

▽小規模事業者等支援の課題

- ・県の施策情報が伝わらない、どの施策が利用できるのかといった情報発信不足
- ・小規模事業者等下請企業への突然の発注切り
- ・小規模事業者等へ仕事が流れるような制度、仕組みづくり



▽小規模事業者等の成長行動計画の内容

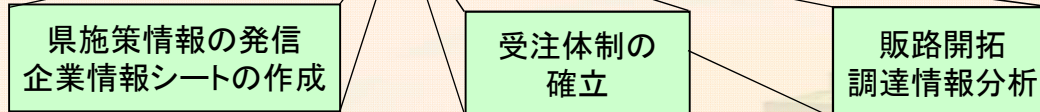
- ・地域のリソースを活用・結集・ブランド化
- ・支援情報の広報強化
- ・地域内での連携・つながりを深め、市場・顧客のニーズ把握
- ・支援体制の再構築

資一商労4

モノづくり
振興課
内線3791

【新規事業】

小規模事業者等の下請構造からの脱却を焦点とした施策の構築



小規模事業者等の
強み・弱みの把握支援



共同受注構築事業
(セミナー・交流会)



販路・新規顧客開拓
調達情報収集提供

連携

連携

技術的課題の解決(既存事業)

技術相談指導事業(工業技術総合センターおよび東北部工業技術センター)
県経済の持続的な発展のため、技術開発、製品開発および生産活動で発生する種々の技術問題のうち、特に困難な課題を技術相談指導として支援し、企業の技術力・開発力を向上させる。

県の支援

メニュー

- ・新技術創出イノベーション活性化推進事業
- ・滋賀県市場化ステージ支援事業補助金
- ・プロジェクトチャレンジ支援事業
- ・経営革新計画の承認

事業効果

- ・事業機会の増大
- ・地場産業製品の魅力の発信
- ・企業価値の強化・向上
- ・高付加価値化、新規・成長分野への進出

受発注情報等収集提供事業(既存事業)
下請企業振興事業
下請取引のあっせんのための企業情報の収集および提供事業により、下請中小企業の経営の安定化と振興

連携

滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例

(平成25年4月1日施行)

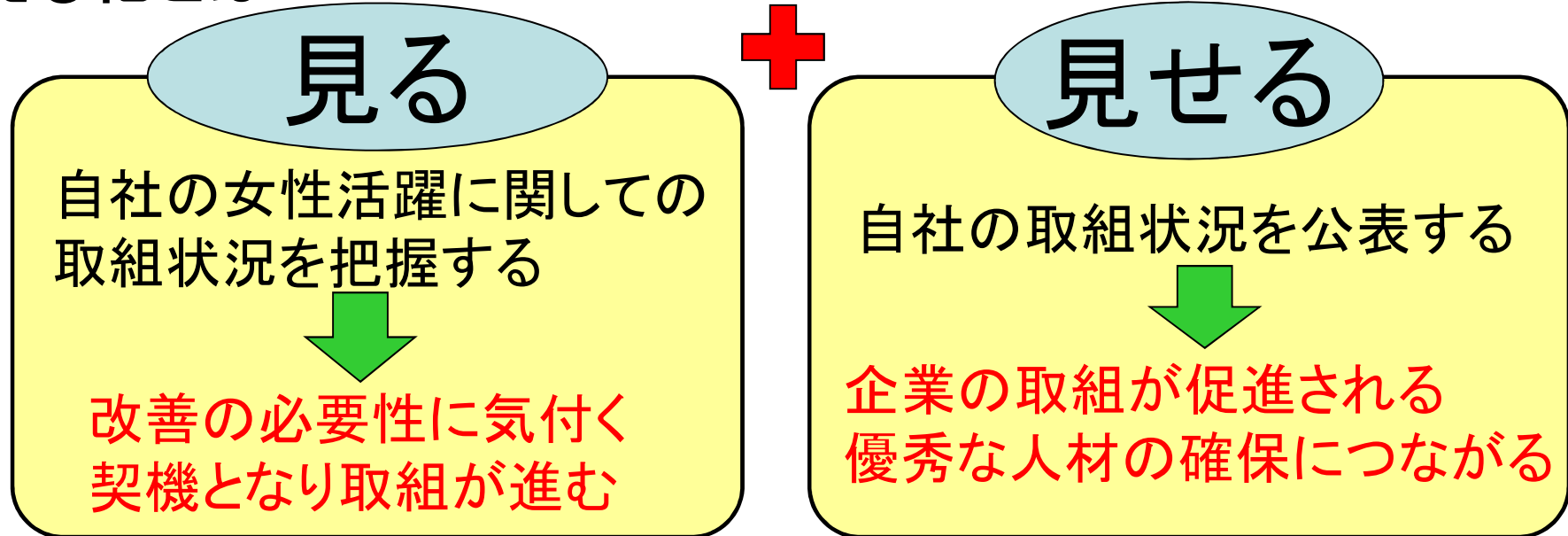
企業の女性活躍状況の見える化研究事業

～女性活躍に向けた企業の取組促進！～

資-商労5
労働雇用政策課
内線3750

【予算額 360千円】

見える化とは・・・



- ### 「見える化」の項目例
- ・ 「短時間勤務制度など両立支援制度の利用率」
 - ・ 「男女別管理職人数」
 - ・ 「平均有給取得日数」 など

- ### 進め方
- ・ アドバイザー、企業担当者、経済団体、県をメンバーとし研究会を組織する
 - ・ 見える化の項目など具体的な取組方策を検討
- 県内のモデル事例を作っていく

平成26年度「滋賀県『観光交流』振興指針」に基づく主な事業展開

資-商労6

観光交流局
内線3740

①観光地「滋賀」の認知度向上

☆琵琶湖・滋賀をキーワードとした
ブランドの創造と発信

- ・観光ブランド「ビワイチ」推進事業
【13,900千円】

(庁内連携事業)

- ・滋賀県まるごとブランド化計画
- ・「美の滋賀」発信事業
- ・近代美術館展覧会開催事業
- ・「滋賀のおいしさ」県外流通促進事業

☆ターゲットを意識した継続的な
情報発信強化

- ・観光物産情報発信事業 【30,600千円】
(交通機関との連携、首都圏での発信等)
- ・ターゲットを意識した観光情報発信事業
(スマホ対応やSNS活用) 【9,800千円】
- ・国際観光推進事業 【16,400千円】
(東・東南アジアの観光客受入環境整備)

**「観光交流」を
通じて、活力ある
地域社会の実現
を目指す**

②「滋賀ならではの」の素材や強みを活かした特色のあるツーリズムの展開

☆滋賀の特色を際立たせる誘客
活動の展開

- ・「黒田官兵衛・戦国の舞台近江」
誘客促進事業 【6,000千円】
- ・地域観光活性化支援事業 【18,000千円】
- ・訪日教育旅行誘致事業 【2,000千円】
- ・観光イベント推進事業 【32,000千円】
- ・宿泊型滞在観光推進事業 【3,000千円】

☆学生、地域住民等による
「観光交流」の推進

- ・学生・地域住民と連携した「観光交流」
推進事業 【1,960千円】

③来訪者、居住者双方がともに満足 出来る「観光交流」推進の体制づくり

☆来訪者を温かく迎える人材の育成

- ・「ウェルカム滋賀」推進事業 【250千円】
(庁内連携事業)
- ・「千年の美つたえびと」づくり事業

☆「観光交流」推進にむけた基盤の整備

- ・「ユニバーサルツーリズム」推進事業 【19,425千円】
(庁内連携事業)
- ・近代美術館へのアクセス改善事業